

部門登録について

1. 部門の新規登録

初期設定メニュー ⇒ 部門登録 に進みます。

code	会計の名称	集計区分
▶ 1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		

- ▶ 会計部門は、1～20までに登録します。
- ▶ 集計区分は”1”ですが、部門計を作る場合は、“2”または“3”を入れます。詳細は後で説明
- ▶ 運用途中での部門の移動は、部門移動のボタンを使って移動してください。名称の変更のみでは、予算や入力したデータが移動できません。ただし、新規導入の時点ではデータ等がまだありませんので、名称の変更のみで大丈夫です。
- ▶ 部門登録が終わったら、勘定科目のひな形を選択して、実行ボタンを押してください。ひな形の選択は、新規作成時のみが有効です。

【補足】

新規導入時に、もう一度新しく設定し直したい場合は、データパス名で指定したデータフォルダを削除してください。ただし、運用途中では絶対にデータフォルダは削除しないでください。

4. 勘定科目のひな型登録

- 上記の説明により下記の組み合わせで勘定科目のひな型の選択をしてください。

勘定科目のひな型選択	
<input checked="" type="radio"/>	収支仕訳・貸借型
<input type="radio"/>	収支仕訳・報告型
<input type="radio"/>	複式仕訳・貸借型
<input type="radio"/>	複式仕訳・報告型

- 運用途中でのひな型科目の変更は出来ませんので、間違いないように選択してください。
- 予算や繰越金、仕訳の入力の前であれば、データフォルダを削除すると再度新規にデータフォルダの作成が出来ます。

5. 部門の設定例

設定例 1

code	会計の名称	集計区分
1	AAA会計	1
2	BBB会計	2
3	あああ事業	1
4	いいい事業	1
5	CCC会計	2
6	ううう事業	1
7	えええ事業	1
8		

- 会計部門（経理区分）登録の画面で、計を取りたい部門の集計区分を” 2” にします。
- ” あああ事業” と” いいい事業” の計が B B B 会計に合計され、同様に” ううう事業” と” えええ事業” の計が C C C 会計に合計されます。
- A A A 会計、B B B 会計、C C C 会計の計が” 合計” になります。

設定例 2

code	会計の名称	集計区分
1	AAA会計	1
2	BBB会計	2
3	ああ事業	1
4	いい事業	3
5	〇〇事業部	1
6	△△事業部	1
7	CCC会計	2
8	うう事業	1
9	ええ事業	1
10		
11		

- 設定例 1 の” いい事業” の集計区分を 3 にして、その下に〇〇事業部と△△事業部の部門を加えると、この二つの部門が” いい事業” に合計されます。
- AAA会計、BBB会計、CCC会計の計が” 合計” になります。

注意点

- 合計処理は、下の区分から上の区分に向かって合計処理をしますので、上記例のAAA会計は上に設定してください。

6. 運用途中の部門の変更

初期設定メニュー ⇒ 部門登録

運用途中に“部門登録”の画面に入ると、次のような画面になります。

- 運用途中では、勘定科目のひな型は変更できません。
- 運用途中では、部門の追加、部門の挿入や削除及び部門の移動のみです。
- 挿入する場合は、挿入したい部門の位置にカーソルポインタを移動させてから“部門挿入”のボタンを押してください。
- 部門の最後の位置に追加したい場合は、“部門の追加”ボタンを押してください。

The screenshot shows a vertical panel with the following elements from top to bottom:

- A button labeled "部門挿入" (Department Insert).
- A button labeled "部門削除" (Department Delete).
- A section titled "部門移動" (Department Move) containing two empty input boxes with a right-pointing arrow between them and a left-pointing arrow below them.
- A button labeled "部門移動の実行" (Execute Department Move).